



2022年7月27日

株式会社 阿波銀行

株式会社エスアンドエフの「SDGs 宣言書」策定について  
～ お客さまのSDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 長岡奨、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、株式会社エスアンドエフ（代表取締役 小倉 謙、本社：神奈川県川崎市）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

#### 【企業概要】

企業名	株式会社エスアンドエフ
所在地	神奈川県川崎市宮前区土橋七丁目 22 番地 1
代表者	小倉 謙
業種	スイミング施設
設立	1972 年 11 月 10 日

#### ○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。

# SDGs宣言書

2022年7月27日



## 株式会社エスアンドエフ 代表取締役 小倉 謙

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール
社会・経済	女性活躍の推進	性別による差別なく、女性が平等に仕事上の機会を得ることができる職場を目指します。	①(1)女性の採用数・割合の目標設定 (2)託児環境を整備	
			②(1)女性雇用率を2030年度までに50%以上に向上 (2)2030年度までに育休復帰者の30%が託児所利用	
環境・経済	省エネ・温室効果ガスの排出削減	CO2排出抑制のために、エネルギー使用量の把握に努め、さらなる省エネ・節電を推進します。	①LED化の推進	
			②2025年までにLED導入率100%	
社会・経済	教育への貢献	自社のリソースを最大限活用し、地域の教育に貢献する活動を行います。	①文化イベント企画・協賛 (アートイベントやコンサート等)	
			②年1回イベント実施	
社会・経済	SDGsの取組みの表明	会社としてSDGsに取り組むことを決め、その社会的な意義や自社にとっての目的を従業員に伝え、社会へ貢献します。	①SDGsの取組みのホームページでの情報開示	
			②2025年度までに情報開示	

### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



#### SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。